

健康・生活科学委員会高齢者の健康分科会（第25期・第7回）議事録

日時 令和4年2月28日（月）17:00～18:20

場所 ビデオ会議（Zoom）

出席：住居広士委員長，荒井秀典委員，秋下雅弘委員，太田喜久子委員，須田木綿子委員，
田高悦子委員，玉腰暁子委員，吉野博委員，安村誠司委員

欠席：飯島勝矢委員，伊香賀俊治委員，野口定久委員

1. 議 題

（1）第6回高齢者の健康分科会議事要旨案

承認された。

（2）高齢者の健康分科会公開シンポジウム案【別添資料】

委員長より別添資料について説明があり、議論ののち、大筋について了解が得られた。なお、各委員から、下記の意見があった。

- ・メインテーマについて「新型コロナウイルス感染症対策に求められる老年学の役割と発揮」とあるが、“新型コロナウイルス感染症対策”、“老年学の役割と発揮”をもう少し明確にしないでよいか？
- ・メインテーマにつながる、各演者（臨床医学系学術の役割と発揮，社会福祉学系学術の…，健康・生活科学系学術の…，建築工学系学術の…）の副題が必要ではないか？
- ・開催趣旨について、現在はパンデミック初期ではなく、時々刻々状況が変化しているため、少しでも今後の方策や展望につながるような討論を意図してはどうか。
- ・講演講師については、テーマの趣旨からみて厚生労働省医政局ではなく、老健局がよりフィットするのではないか？
- ・老化分科会との共催、日本老年医学会、日本老年社会学会、日本老年学会等からの後援が可能ではないか。
- ・講演順番については、各学系間の関連を考慮し、①臨床医学系、②健康・生活科学系、③社会福祉学系、④建築工学系の順等ではどうか。

以上を踏まえ、①最終案（シンポジウムの日程調整ならびに方法（対面/WEB）含む）についておってメール審議とすること、②本シンポジウムに基づいて本分科会として「意思の公表」（見解、報告等）を行うかどうかについては次年度の検討課題とすることとなった。

（3）その他

特になし

次回：2022年4月以降

以上